

本文

※例文は学習用に作成しています。

- ① 雨降らば、川の水まさりなむ。
- ② 風吹けば、花散りにけり。
- ③ 春来れば、鳥のおのづから鳴く。
- ④ いかに恨むとも、君は心を変へじ。
- ⑤ いとせちに頼めども、つひに来たらず。
- ⑥ 月は出でたれど、雲厚くして見えず。
- ⑦ 道を知らで、夜もすがらまどひありく。
- ⑧ 笛を吹きつつ、夜を明かしてけり。
- ⑨ 物思ひながら、端近くながめみたり。
- ⑩ 富めるものの、心は常に貧しげなり。
- ⑪ 言はば人や笑はむと思へど、口に出でずなりぬ。
- ⑫ 命長くもがなと思へば、いとど世の惜しまるる。
- ⑬ 名は聞きながら、いまだ顔を見ず。
- ⑭ 山を越えて、海辺の里に至りぬ。
- ⑮ 灯火をかかげて、書を読みふけりたり。
- ⑯ 文も書かで、ただ涙にぞくれける。

設問

1. ①「降らば」の「ば」は順接假定条件か順接確定条件か。直前の活用形（未然形か已然形か）も答えよ。
2. ②「吹けば」の「ば」は順接假定条件か順接確定条件か。直前の活用形も答えよ。
3. ③「来れば」の「ば」は順接假定条件か順接確定条件か。直前の活用形も答えよ。
4. ④「恨むとも」の「とも」の意味（順接假定／順接確定／逆接假定／逆接確定／単純接続／打消接続／並行）を一つ選べ。
5. ④「いかに恨むとも、君は心を変へじ。」を現代語訳せよ。
6. ⑤「頼めども」の「ども」の意味を、設問4の選択肢から一つ選べ。
7. ⑤「いとせちに頼めども、つひに来たらず。」を現代語訳せよ。
8. ⑥「出でたれど」の「ど」の意味を、設問4の選択肢から一つ選べ。
9. ⑦「道を知らで、夜もすがらまどひありく。」を現代語訳せよ。
10. ⑧「吹きつつ」の「つつ」の意味を、設問4の選択肢から一つ選べ。
11. ⑨「思ひながら」の「ながら」の意味を、設問4の選択肢から一つ選べ。
12. ⑩「富めるものの」の「ものの」の意味を、設問4の選択肢から一つ選べ。

13. ⑪「言はば」の「ば」が仮定か確定か、直前の活用形とともに答えよ（あとの「思へど」とのちがいに注意）。
14. ⑫「思へば」の「ば」は順接仮定条件か順接確定条件か。直前の活用形も答えよ。
15. 未然形+ば（仮定）の例と已然形+ば（確定）の例を、本文の番号から一つずつ選べ。
16. ⑬「聞きながら」の「ながら」の意味を、設問4の選択肢から一つ選べ。⑨との違いに注意せよ。
17. ⑭「越えて」の「て」、⑮「かかげて」の「て」の意味を、それぞれ設問4の選択肢から選べ。
18. ⑦「知らで」の「で」、⑯「書かで」の「で」の意味を答え、それぞれ何形に接続しているかも答えよ。
- ⑦「知らで」
 - ⑯「書かで」
19. 次の傍線部を現代語訳せよ。
- ②「風吹けば、花散りにけり。」
 - ①「雨降らば、川の水まさりなむ。」
20. 「ば」は直前の活用形によって意味が変わる。未然形+ばと已然形+ばで、それぞれどのような条件（意味）を表すか、訳語を添えて記述せよ。
21. 「ども」と「とも」は字面が似ているが意味が異なる。両者の違い（条件の種類）を簡潔に記述せよ。